

地球温暖化防止活動推進員が活躍しています！

地球温暖化防止活動推進員とは？

富山県知事からの委嘱を受け、県内において地球温暖化防止に関する普及啓発活動や自ら積極的に環境保全活動に取り組む方々です。(現在富山県では93名の方が委嘱を受けています)

推進員はどんな活動をしているの？

講師として



とやま環境チャレンジ 10

県内の10歳の児童(小学校4年生)を対象に「地球温暖化」に関する環境教育を行っています。



はじめてのエコライフ教室

未就学児を対象に、「もったいない」の心を育てるエコライフ教室を行っています。

推進員として



推進員研修会

研修会を通して、地球温暖化等環境問題への知識向上や、推進員同士の交流を図っています。

推進員は県内の学校、市町村、企業など様々な場所で活動しています。

イベントスタッフとして



とやま環境フェア

年1回開催する、北陸最大級の環境イベント「とやま環境フェア」に参加しています。



市町村エコライフイベント

夏～冬にかけて開催される、各市町村でのエコライフイベントに協力しています。

この他、企業や町内会での環境出前講座の講師等も行っています。

自主的に地球温暖化防止の普及活動やエコな生活に楽しく取り組んでいます！



活動は支援してもらえるの？

富山県及び(公財)とやま環境財団が、皆様の活動をサポートします。

- ボランティア保険の加入・・・活動中のケガなどの補償
- 各種情報提供・・・県内の環境イベントやその他情報提供

- 教材の貸し出し・・・授業を行う際の機材、DVD等の貸出し
- 研修会の開催・・・講演、現地視察などの実施

地球温暖化とは？

現在、地球の平均気温は約 14℃前後の生活しやすい温度に保たれています。これは太陽から降り注ぐ光が地球の大気を素通りして地面を暖め、その地表から放射される熱を温室効果ガスが吸収し大気を暖めているからです。温室効果ガスは水蒸気、二酸化炭素、メタンなどから成っていますが、この温室効果ガスがなければ地球の平均気温はマイナス 19℃くらいになり、生物は生きていくことができません。

しかし、近年産業活動が活発になり、二酸化炭素、メタン、さらにはフロンガス類などの温室効果ガスが大量に排出されて大気中の濃度が高まり、熱の吸収が増えた結果、気温が上昇し始めています。これが「地球温暖化」です。最近では「気候変動」とも言われ、世界中でこの影響が出ていると言われています。



地球温暖化による影響

世界では地球温暖化が原因とみられる様々な現象が起こっています。

海面上昇	自然災害の増加	農作物の不作	伝染病の拡大
 <p>ツバルの島</p>	 <p>大型ハリケーン「ミッチ」直撃の後</p>	 <p>りんごの着色障害 (農研機構 果樹研究所)</p>	 <p>シナハマダラカ (国立感染症研究所 昆虫科学部)</p>
<p>南極の氷や高い山にある氷河などが溶け、海面が上昇するので低い土地や島は海に沈む可能性があります。</p>	<p>大気の状態が不安定となり、台風が大きくなったり、大雨や干ばつなど命に関わるような大災害が増える可能性があります。</p>	<p>農作物の生産量が減る可能性もあり、食料不足や食物の値段の高騰が起こるかもしれません。</p>	<p>現在は熱帯地方で多いマラリアやデング熱のような伝染病をもつ蚊の生息域が北上し、日本でも感染者が増える可能性があります。</p>

写真: 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトより (<http://www.jccca.org/>)

富山県での影響

日本や富山県でも影響が出ています。

サクラの開花時期の早まり	猛暑日の増加	カエデの紅葉時期の遅れ	降雪日数の減少
			
<p>桜の開花時期が30年で1週間以上も早まっています。2030年代には卒業式の時期にサクラが咲くかもしれません。</p>	<p>35℃を超える日が20年で6日増加しています。これにより、熱中症患者が増えるかもしれません。</p>	<p>ここ30年弱で紅葉の開始は20日程度、落葉は10日程度遅くなっています。気温は紅葉の鮮やかさにも影響を及ぼします。</p>	<p>ここ50年で冬の間1cm以上降雪した日は、ほぼ全ての地点で減少しています。</p> <p>(図: 富山県環境科学センター)</p>

大切な地球やふる里とやまを守るため、富山県や各市町村、(公財)とやま環境財団、地球温暖化防止活動推進員が県内で様々な活動をしています。私たちと一緒にできることから活動してみませんか？